

バングラデシュ短信 : 2015-No.10 (5月下旬・6月上旬)

19. JUN. 15

小島正憲

1. 日本政府、ゴミ処理に援助

日本政府は、ダッカとチッタゴンのごみ処理管理のために 1246 万ドルの補助金を準備することになった。両国の政府はダッカで合意書に調印した。経済関係局(ERD) 兼任書記官モハメッド・アブ・タヘルが、バングラデシュ日本国代理大使松永健と交換文書に署名した。兼任書記官は、日本国際協力機構の廿枝幹雄と補助金契約も署名した。バングラデシュ政府のプロジェクトごみ処理管理の改善のもとで、ダッカノース、ダッカサウスそしてチッタゴンの各シティーコーポレーションは、ごみ処理器具を調達することになっている。シティーコーポレーションは 150 の圧縮機、コンテナ、キャリアそしてごみトラックを輸入して、中心都市のごみ処理を環境にやさしい方法で行うことにしている。日本の援助金で、シティーコーポレーションでのごみ処理管理のデジタル・デザインそして時技術ガイダンスにも役立てることになっている。調印式に続き日本国代理大使は、「申し込まれたごみ処理車を調達すれば、これらで毎日 3 つの都市で 2,000 トンのごみを運ぶことができる。プロジェクトで、中心都市はより環境にやさしくなるであろう。日本は引き続きバングラデシュの開発を援助する」と語った。

2. ダッカ・メトロ・レール・プロジェクト、2019 年末に一部運行か

土壌テストがほとんど終わり、ダッカ・メトロ・レール・プロジェクトの関係者は、この夢のプロジェクトを 2019 年の終わりまでには一部実行できると期待している。最初はモティジールまでの 20km のうち、ウットラとアガルガオン間 10km でサービスを開始する計画だ。ウットラ-アガルガオン間の高架橋と高架駅の建設が 2 つに分けられて、来年の 11 月までに設置されることになっている。アガルガオン-モティジール間も、同じ作業が 2017 年 間で続けられる。そして 2020 年までには全線開通の見通しである。コンサルタントのコンソーシアムは、既に基本計画を提出し、現在は詳細について作業中である。22,00 億タカ(25 億ドル)の野心的なプロジェクトは、より速く、心地良く、時間を守る公の交通機関を提供することで首都の交通を緩和させることを目的としている。プロジェクト・ディレクターによると、6 つのエアコン付きのゆったりした車両が 4 分毎に運転され、現在、普通の日に約 2 時間掛かるウットラ-モティジール間がわずか 38 分で結ばれることになる。24 のそのような電車が毎時 60,000 人の乗客を運ぶ予定であり、道路を走る自家用車が大幅にカットされるであろう。メトロ・レールはウットラ、パラッピ、ミルプール、カジパラ、シェルワパラ、アガルガオン、ロケヤ・サラニ、ビジョイ・サラニ、ファームゲート、ソナルガオン・ホテル、シャハバグ、ドエル・チャッターール、トポカナ・ロードそしてモティジールを含め、市内 16 箇所に駅が設けられる。メトロ・レールは防音装置が付けられ、振動無しのトラックも設けられて、環境にもやさしい。日本はプロジェクト全額費用のうち 166 億タカをソフト・ローンで融資することになっており、残りはバングラデシュ政府が負担することになっている。

3. 中国の江蘇永鼎、バングラで配電工事受注＝1.6 億元

上海証取に上場するケーブルメーカーの江蘇永鼎(江蘇省蘇州市)はこのほど、バングラデシュの送配電工事業者ダッカ・パワー・ディストリビューション社から地下ケーブル関連配電工事の設計・調達・建設(EPC)業務を受注した。今回の受注を通じ、南アジアや東南アジアで事業拡大を図る。エンジニアリング子会社の江蘇永鼎泰富工程がプラント設備の北京中緯通達電気成套と組み、共同受注した。受注額は1億5800万元で、工期は1年半の予定。

4. 外国への送金に懸念

年間約 40 億ドルが、バングラデシュから海外へ送金され、經常収支に影響が出てきている。財務大臣 AMA ムヒトは、「このお金は、バングラデシュで働いている高い技術を持つ外国人によって送金されている。我々はこの問題を深刻に考えなくてはならない」と、ナショナル・プレス・クラブで語った。政策ダイアログ・センター部長ムスタフィズール・ラハマンは、「教育と技術の発展が、これから決定される国家予算で優先されるべきである」と語った。政策研究所の部長アハサン H. マンスールは、「わが国には、毎年 10 箇所の新しい経済特区が必要である。しかし実際何も行われていない。もし政治混乱を改善できないのならば、第 2 世代のビジネスマンはバングラデシュには残らない」と言った。バングラデシュ開発研究所のディレクター、ビナヤク・センは、「政府が少なくとも予算の 10%を地方自治体に使うことを提案している。裕福な人たちに高い税金を課すことが必要だ」と語った。

5. 衣料工場検査後、安全性が高まる

工場オーナーたちが、二つの外国検査エージェント・アコードとアライアンスが提案した修正行動計画の実践に、着手を始めたため、衣料部門での安全はここ 2 年の間に改善されてきた。バングラデシュ・オペレーターのアコード常任理

事ロブ・ウェイズは、「アコードに協定調印した会社のために、衣料を生産している工場は安全になっている。我々の検査で見つけられた安全面の危険は改善され、最終的に完全になくなるであろう。改善を完了するにはたくさんの作業が残っているが、確実に進展しており、このことで工場がより安全になった」と語った。

ラナプラザ崩壊事故の後、衣料部門で職場の安全と労働者の権利を改善を確実にするために、2013 年 5 月 13 日、主にヨーロッパを中心とした 200 に近い小売業者とブランドが、バングラデシュの火災と建物構造安全についての検査組織のアコードを結成した。アコードのエンジニアたちは、法的に 5 年間の契約を結び、昨年 2 月 20 日から正式に工場検査を始め、9 月に最初の検査を終えた。バングラデシュで 2 年が経過し、2 回に分けられて行われた 2014 年の 2 月から 9 月、そしてもう一回は 2015 年の 1 月から 4 月—最初の検査ではアコードは 1,286 の工場を火災、電気そして構造問題について検査した。この数字にはアコードとアライアンス両方のために生産し、アライアンスによって検査された約 250 の工場は含まれていない。

工場オーナーたちが改善を行うために基金の調達については、さまざまな工夫がされている。工場オーナーたちとアコードブランドの間では、改善のための会議が行われた。アコードブランドはいくつかのケースで、注文量と長期にわたる供給の約束、前払いもしくは支払の迅速化、または直接的な財政援助にするかなどの検討をしている。アコードは様々な国際金融機関を通して低返済率の改善ローンを立ち上げる作業もしている。

6. 衣料工場安全推進のため、ILO と BEF が共同作業

わが国の外貨を最高に稼いでいる衣料部門での労働者の健康と安全を強化するために、雇用者たちは国際労働機構(ILO)とチームをつくった。バングラデシュ雇用者同盟(BEF)は、ILO と同意書に署名し、カナダ、オランダそしてイギリスが融資して立ち上げられた RMG 部門労働条件改善プロジェクトによって援助される 2 カ年計画の第 2 段階を開始することになった。このプロジェクトでは 750,000 人から 800,000 人の労働者が、職場事故を減少させるための実際のスキルを身につけることになっている。署名式で ILO バングラデシュ・カンントリー・ディレクターのスリニバス・レディーは、「労働者の健康と安全(OHS)文化が、バングラデシュ RMG 部門全体に広がるのはきわめて重要なことだ。バングラデシュ雇用者同盟と一緒に仕事をする中で、我々は労働者のためにも、雇用者のためにもなるレベルで能力を構築することができる」と語った。BEF 会長タパン・チョードリは、「雇用者として、我々はパートナーと一緒にあって、職場の安全を最優先するように努力している。OHS は全ての人々の責任であり、一緒にあって努力すれば、多くのマネージャー、スーパーバイザーそして労働者達が、自分と職場の仲間を安全に保つために何ができるかを十分に理解するはずである」と語った。

ILO-BEF コラボの第一段階では、114 人のマスター OHS トレーナー・チームを構成した。第二段階では 400 の RMG 工場にマスター・トレーナーが向かい、7,500 から 8,000 の中級レベルとラインのオブザーバーたちを訓練することになっている。そして彼らが OHS の知識を 750,000 人から 800,000 人の労働者たちに伝えることになっている。そうすることによって職場の安全文化が育ち、事故の危険が減少されるよう実際的な方法を実行するのに役立つと期待される。マスター・トレーナーは BEF、BGMEA そして BKMEA によって選ばれ、彼ら自身のスタッフそして RMG 部門の民間部門会社のオフィサーも含まれる。イニシアティブは ILO の国際訓練センター(ITC)にも後援され、このセンターは職場安全と健康(EOSH)パッケージの ITC-ILO エッセンシャルを使用してコースを行うマスター・トレーナーの能力を構築するのを手伝ってきた。マスター・トレーナーが訓練された EOSH コースは全部で 25 の分野で構成されているが、トレーニングは工場でも実行されるので、ローカルニーズに最も適応する分野に絞り、数を少なくすることが強調されている。これには火災、電気、危険物、保護器材そして良質な家事と基本的な健康が含まれている。

7. 衣料労働者のスキルアップの組織(CEBAI)誕生

アパレル産業の生産性と技術労働者とセミ技術労働者の育成を目指す、「バングラデシュ・アパレル産業のためのエクセレンス・センター(CEBAI)」がオープン運びとなった。遅ればせながら、スウェーデン国際開発エージェント(SIDA)、小売業者 H&M、そして国際労働機構(ILO)の協力を得て、バングラデシュ衣料メーカー及び輸出業者協会(BGMEA)によって実行されたこのプロジェクトは、高級志向になった既製服(RMG)製品の需要の増加を目覚めさせる大きな期待を担っている。

めまぐるしく変化するファッション動向に、技術と経験の現在のレベルでは対処できなかった。産業内部関係者によると、世界的に大きくなってきている需要を満たし、2021 年までに衣料輸出 500 億ドルを達成させるために、わが国は今から 7 年間の間に 350 万人の技術、セミ技術労働者が必要である。バングラデシュでは RMG 産業が目覚しく成長したにも拘らず、技術が不要な低価格製品に比重をかけてきた。輸出製品の委託をするのは買い手の方なので、売り手の選択する余地はほとんどない。時代に即応する製品を生産する技術があれば、この状況はまったく変わってくる。消費者の好みに合わせ生産開発と生産適合に技術が貢献するのはここだ。CEBAI はこれまで報告されているように、製品

ベースで新市場開発を研究し、訓練と技術開発を提供する場となっている。CEBAI の技術訓練ウイングはアシュリアに設置される。アシュリアはダッカ郊外にある衣料生産のハブである。計画局はダッカ大学に設置され、他の活動は民間企業で今年中に開始されることになっている。

CEBAI プロジェクトは、わが国の主要な輸出部門を最大に活用するダイナミックな動きであり、革や革製品、フットウェア、ライト・エンジニアリング、テキスタイルそして工芸品のような他の生産部門の手本になるべきである。わが国の産業のために技術労働力をギアアップさせるだけでなく、このことで生産地域への外国人の流入をかなり抑制することができる。現在、製造プラントで基本的なレベルに関わっている外国人も含めて、月給や賃金でかなりの経費が掛かっている。そしてそれは外貨で支払われている。

8. 衣料技術者養成学校、次々と開設

テキスタイル・ジュート省は、技術労働者が増えるようにもっと学校を設置しこの部門を成長させようとしている。わが国のテキスタイルのエンジニアと技術者は、全部で 150,000 人の需要があるが、現在、わずかその 33%しか供給できていない。「テキスタイル・エンジニアリング・カレッジ、テキスタイル学校、そしてテキスタイル職業訓練所が、テキスタイル・エンジニアと技術者の不足を解決させるために、さらに多く設置されることになっている」と、省庁関係者が語った。この省の書記官代理ファリド・ウッディン・アハメド・チョードリは、省庁会議室で行われた会議の議長を務めた。会議では ADP のもとで 16 のプロジェクトのうち 53%が 2015 年 4 月までに実行されたと伝えられた。この前の 4 月までに 9 億 7600 万ドルが使われ、16 の ADP プロジェクトのうち、4 つは今年度中に完成することになっている。だから外国からこの需要を満たすために多くのエンジニアたちを連れてこざるを得なくなっているのだ。ジョジョール、ネトロコナ、ラルモニールハト、チャンドプール、マダリプール、ガイバンダ、そしてナオガオンに 7 つのテキスタイル学校が設置され、ラングプールとジャマルプールに二つのテキスタイル・エンジニアリング・カレッジが現在企画委員会からの承認を待っている状態である。委員会はこの部門の管理層のテキスタイル・エンジニアと技術者を育成するために、既にジャマルプールとボラにテキスタイル学校を設置することを承認している。

9. アメリカ大使、米国輸入関税に言及

ダッカのアメリカ大使は、バングラデシュ・アパレル製品のためにアメリカ議会に税金を減少させるよう交渉する意思があることを示した。国務大臣ムジブール・ホックは、「アメリカ大使は、バングラデシュで生産されているアパレル製品に対し、税金を減少させるように議員に報告を提出した」と語った。バングラデシュのアパレル輸出は、アメリカ市場で 16%の税金に直面している。2013 年アメリカはバングラデシュに対し、労働条件と労働者権利が貧弱なため GSP を差し止めた。その後アメリカは衣料部門に対し、検査員の増員、工場検査そして公にアクセスできるデータベースを含む 16 のポイントの行動計画を規定した。ジュニア労働大臣は、人身売買についての質問に答え、「毎年 120 万から 150 万人の人々が労働力となっているが、多くの人々が労働市場に吸収されることができていない。偽りの約束をして、人身売買に関係している悪巧みをしているものがある。この問題を早急に解決すべきだ」と語った。人身売買の質問に答え、アメリカ大使は、「バングラデシュ政府やかかわりのある他の地域と共に、これから人道的な支援のためにも努力していく」と語った。

10. アパレル輸出に更なる税金の動き

政府は今度の国家予算で、アパレル部門からの輸出手続きの源泉徴収を増加させる計画がある。今まで、この部門は政府から多くの恩恵を受けてきた。財務大臣 AMA ムヒトは、「だから今こそ輸出業者たちが政府に恩返し---少なくとも何か---する時が来たということだ」と語った。輸出収入における源泉徴収は、今年度はその前の年度よりも 0.8%から 0.3%に減少している。財務局シニア書記官マハブブ・アハメドは、「政府は衣料部門も含め、様々な部門で助成金配分の見直しをすることになっている。たぶん分配に変化がおき、不当な使用がされないような処置が取られるであろう」と語った。BID シニア研究員モンズール・ホセインはプレゼンテーションを行い、「日雇い労働者そして低所得の人々がインフレの影響を最も多く受けている。高齢者と未亡人への手当を、現在の 300 タカから 1000 タカへ値上げするように提案している」と語っている。

11. デニム輸出業者、活況へ

欧州連合 (EU) 向けのデニム・アイテム輸出は、市場ではトルコと中国を押し、昨年二桁の成長を遂げた。バングラデシュはデニム製品、特に約 9 億 3286 ユーロに相当するズボンを EU に出荷し、2014 年には 2013 年に比べ 15.5%の成長を示した。2009 年には、わが国はヨーロッパ向けのデニム製品の輸出で、3 億 7608 万ドルだけの収入があった。2013 年に 27 カ国の市場へ向けて最大のデニム輸出国であったトルコは、2014 年に 8 億 7108 万ドルの収入、7.73%の

成長を記録し、中国の2014年輸出は7.40%減少して6億5765万ドルとなった。バングラデシュは、アメリカ市場でここ数年第3位を保っており、2014年には4億1842万ドル相当のデニム製品を輸出した。一方、同期トルコは10億2千万ドル、中国は9億7012万ドルであった。BGMEAのデータによると、バングラデシュは2009年アメリカに3億4314万ドル相当のデニム製品を輸出していた。アメリカ向けの中国の輸出が徐々に減少している。BGMEA 副会長 Md.シャヒトウッラ・アジムは、「バングラデシュは主に低価格デニム製品を生産している。特に5ポケットデニムジーンズがそれだ。しかし競合国は高級志向のデニム製品を生産している。現在、わが国は量の上でEUに最大のデニム輸出国となった。そしてその質もトルコなどのようなほかの国に比べても高い。バングラデシュはもっと価値のある製品に注目する必要がある」と話した。産業内部関係者は、「デニムのFOB 価格の平均は、低価格の場合小売価格が12から15ユーロで、中価格になるとその小売価格の平均が36ユーロになる。わが国は強力な洗い加工能力が既に開発されているので、世界中でデニム衣料生産をリードする。中国、インドそしてパキスタンが綿生産の国であるので、生地生産においてバングラデシュの主な競合国となるであろう」と話した。

エンボイ・グループの代表取締役アブダス・サラム・ムルシェディは、「デニムは男性用も女性用も12ヶ月にわたり生産可能である。中国でのコストが値上がりしているので、上昇する需要を掴むいいチャンスがめぐってきた。わが国は高所得の消費者からの需要が大きくなるのに従い、少量の中級のデニム製品の生産が増加している。この種の需要のために、エンボイ・テキスタイル・リミテッド(ETL)は、わが国最初のロープ染めを導入した」と語った。ETLは高級デニムを生産しており、年間4800万ヤードの生産量を持つバングラデシュ最大のデニム生地メーカーである。アルゴン・デニムズ・リミテッドの姉妹会社エビンス・グループの会長アンワール・ウル・アラム・チョードリは、「わが国の企業家たちは、生産のための技術ノウハウを持っているので、産業を立ち上げるキャパシティがあり、注文を引き受け得ることができる。この分野では政府の援助は要らない。しかし特にインフラの開発とエネルギーについては政府の援助が必要である」と語った。彼は政府にエネルギーの供給を求め、セントラル ETP と経済地区を設置することに、もっと援助を求めた。また「過去5年の間ガスが供給されたのはわずか二つの工場だけであった」と彼は言った。26の工場がデニム生地と製品の生産に関わっている。2001年にはわずか4つか5つであった。

以上